



# Lion

IWATE

# 2021.6



## ライオンズクラブ国際協会332-B地区 第67回年次大会

2020-2021 地区アクティビティスローガン  
当たり前前を当たり前前に  
楽しく元気で行動しよう！ライオンズロ

2020-2021 332-B地区アクティビティスローガン  
サーバントリーダーを目指し！  
地域にインパクトを！！

2020-2021 国際協会スローガン  
We Serve 思いやりと多様性を結ぶ



2020-2021 青岩会大連市連合10周年事業  
いわての学び希望基金へ寄付金贈呈

2020-2021 第1回年次大会記念事業  
2021年東北地方復興支援  
2020-2021年東北地方復興支援  
2020-2021年東北地方復興支援

2020-2021 東北地方復興支援  
三陸鉄道復興支援金贈呈



332-B 地区アクティビティスローガン  
サーバントリーダーを目指し！  
地域にインパクトを！！



## 地区ガバナー退任のあいさつ

332-B 地区ガバナー

L. 菊池 徳男 (北上国見 LC)

初夏の風が新緑と共に訪れ、梅雨間近の今日この頃、ライオンズクラブ会員の皆様には、コロナ禍の中とはいえ大過なくお過ごしのことと推察申し上げます。

日頃ライオンズクラブ活動に制約がある中、真摯に取り組んで頂き、衷心より厚く御礼申し上げます。

私事ではありますが、昨年7月に地区ガバナーに就任し活動して参りましたが、間もなく1年を迎え、退任が近づいて来ました。

コロナ感染拡大の影響により、シンガポール国際大会は中止となり、ジョンヨル・チョイ国際会長が留任となる中、リモートにて1人で宣誓式を行い、ガバナーに就任しました。しかしながら、前年の年次大会を初めとして、主要行事はすべて中止となり、異例づくしの不安だらけの船出でした。

そんな中、キャビネット幹事、会計の三役と相談し、すべて中止ありきではなく、どうしたら開催出来るか、どうやってやろうかをまず考えようと決意し、スタート致しました。

キャビネット会議は各委員長以上、顧問の皆様にも遠慮して頂き開催致しました。ソーシャルディスタンスを取り、御弁当を持ち帰って頂き、絶対コロナを感染させない信念でした。

ガバナー公式訪問も、四役懇談会の各クラブ四役がそのまま公式訪問と、寂しい開催でした。懇親会も大半中止となりました。

年次大会も、その前の代議員会席の代議員とホストクラブの会員とで1,700名入るさくらホール大ホールで、320名で挙行致しました。被災地産品を記念品としてお持ち

帰り頂きました。

記念行事と致しまして、北上市に展勝地100周年記念事業、記念誌作成及び、100年の歩み紹介DVD作成費用支援を行いました。

更に東日本大震災10年節目支援として「岩手県まなびの基金」に寄付を行い、特に沿岸部の青少年の自立、活動、活躍を後押し致します。

三陸鉄道エクスカージョンを2年越しで行いまして、三陸鉄道に支援金を贈呈、宮古市にフェイスシールド300個を贈呈致しました。

会員の皆様には、ガバナー就任時からどんな小さな事でも、些細な事からでも手掛けようとお願ひして来ました。青少年を初めとして、人と接触、あるいは学校等団体を巻き込んだのアクティビティはあきらめて、自然相手でも地道に活動し、同じ事でも何度でも繰り返し頑張ろうとお願ひ致しました。

コロナ禍の中、皆様にはこの事をご理解頂き、沢山のアクティビティを行って頂き有難うございました。

敬意を表し、一年間の感謝を申し上げます。

来期は2年間ガバナーチームとして活動して参りました、L.村上孝ガバナーが誕生致します。

ワクチン接種が進み、必ずやコロナが収束する事とされますので、活躍されんことを祈念し、エールを送ります。

332-B地区の益々の発展と皆様のご健勝でのご多幸を祈念し、一年間のお礼と致します。

ありがとうございました。

## キャビネット幹事退任のあいさつ

キャビネット幹事

L. 照井 寛幸 (北上国見 LC)



昨年7月菊池徳男ガバナーのもとで、キャビネット幹事を務めさせていただいてから、一年が経過しようとしています。この一年間、菊池ガバナーをはじめ、各ZC、各役職員、会員の皆様にはご指導とご協力を戴き誠にありがとうございました。

スタートとなるシンガポール国際大会の中止。東洋東南アジアフォーラムの中止。クラブ周年記念式典の中止等が相次ぎました。新型コロナウイルス感染拡大の中で、波乱の船出となり、どのようにして行事を推し進めていくべきか葛藤の日々でした。これらは止むを得ませんが、私はどんなに縮小しても変更があったにせよ、会員の皆さんの健康と安全に十分な配慮と創意工夫によって活動を続けて行いたいという強い思いでした。この考えを菊池ガバナーに伝えたところ「照井幹事の考えやり方で良い。但し新型コロナウイルス感染症対策を十分に配慮してほしい。あとは任せる。」この一言で幹事の重さに、計画と企画を慎重に取り組みねばと強く感じました。

最初の取り組みが、ガバナー公式訪問でした。日程の変更、時間の短縮、出席者の大幅削減を実施しました。勿論、懇親会の大半を中止等の見直しをしました。キャビネット会議も40名程度での縮小開催とし、懇親会も中止としました。私は公式訪問、ZC会議、キャビネット会議等で「中止することは簡単です。知恵を結集して例会、アクティビティ、各種行事を推進してほしい」と皆さんにお願いしてまいりました。

3月11日は東日本大震災から10年を迎え、私たち執行部は陸前高田と釜石の慰霊碑に献花参拝、大槌町城山公園の希望

の灯りにも献花参拝して参りました。4月24日には、昨年中止となった復興エクスカッション「三陸鉄道リアス線に乗って」を企画を見直して行い、万全のコロナ対策をとって実行、宮古市での贈呈式も成功裏に終了致しました。

本年度の集大成となる第67回年次大会は、5月9日北上市さくらホールで開催することができました。開催に辿り着くまでは様々な苦難がありました。こんなコロナ禍の中でやるのか。万一のことを考えれば中止すべきだとか、三密を避けて行えば大丈夫だとか様々なご意見を頂きました。結果、ゴルフ大会と祝賀会を中止、年次大会は新型コロナウイルス感染症対策を徹底することを第一に開催を決断しました。折詰弁当は持ち帰りとし、記念品は東日本大震災10年復興支援の一環として、陸前高田・大船渡・釜石・久慈の名産品としました。参加者を代議員、キャビネット役員、ゾーン内ホストクラブ、合わせて300余名に限定しました。代議員会・年次大会も、それぞれ1時間で終了するよう設定しました。ホストクラブの皆様には、再三の打合せ会議等、事前準備から当日の役割を十分に果たしていただきました。多大なるご協力に感謝申し上げます。

この一年間、幹事として私なりに試行錯誤を繰り返しながら努めてまいりました。菊池ガバナーをはじめ、キャビネット構成員の皆様、事務局員の皆様、ご指導ご協力に改めて感謝と御礼を申し上げます。

最後に332-B地区の発展と、会員の皆様のご健勝でのご活躍を祈念し、退任の挨拶と致します。本当にありがとうございました。

## キャビネット会計退任のあいさつ

キャビネット会計  
L. 鈴木 幸雄 (北上国見 LC)

皆様には、この一年間大変お世話になりました。

菊池ガバナーを支えるべく会計に就任しましたが、どれ程の職責を果たす事が出来たか自問自答している所であります。

コロナ禍でのスタート、各クラブで会合や例会も行うべきか止めるべきか、悩む事からです。ガバナー方針で、縮小してでもコロナ感染防止対策をしっかりと取りながら決めた内容で行いましょうと言って頂き、令和2年7月27日第1回ZC会議、キャビネット会議を開催。例年ですと役員全員が初めての顔合わせですが、コロナ禍で半分に制限し行いました。

ガバナー公式訪問も、各クラブ人数制限で会長・第1副会長・幹事・会計が参加の訪問でした。会食が有る場合はマスク会食で、名刺交換や挨拶は、ガバナー・幹事・会計が各テーブルに伺い、立席しない様お願い致しました。

この一年は早く感じています。コロナ禍で始まりいまだコロナ感染症防止策が続く新生活様式を取り入れて行かなければなりません。

第67回年次大会は各クラブ代議委員と2R2Zホストクラブの協力を頂き無事終了する事が出来ました。

これも会員皆様の、寛容な心が有ったからです。名誉顧問会議長、顧問の皆様・ZCの皆様、各委員長副委員長の皆様には感謝申し上げます。

特にも事務局員の佐々木さん瀬川さんありがとうございます

菊池ガバナー・照井幹事・事務局の武田さんと北上国見キャビネットの皆さん、心から感謝申し上げます。

この一年間様々な経験に感謝させて頂き、退任の挨拶とさせて頂きます。誠にありがとうございました。

「感謝、感謝、感謝、感謝、感謝」

## ゾーン・チェアパーソン 退任の挨拶



1R1Z

L. 小苺米 基弘  
(盛岡不来方 LC)

ゾーン・チェアパーソンの任を仰せ使って早くも一年。

コロナ禍の中で、従来の役目を含め、どうすればいいのかわからず・・・。

一番最初に行ったゾーン内への訪問。本来であれば、例会のみならず、会食や飲食をしながら、二次会～という流れの中でもっともっと人間情報としてのコミュニケーションを取りながら進めるべきところでありました。

ところが、やはり一番気になることは、クラブ内、ゾーン内から感染者を出すことはできない!! というところでもあり、ゾーン内での訪問に関しては例会のみ参加。非常に辛かった。

そして、本来行うべく諮問委員会。ちょうど岩手でのコロナ初感染の報もあり、大事をとって集会での開催はせず各クラブの回答書をまとめた資料を送信して代替諮問委員会？

ゾーン・チェアパーソンから各クラブの皆さんへ、コロナ対策の事例をご紹介。更に三密回避、会食のあり方、リモート例会などの奨励等も通知。

ガバナー公式訪問につきましても、MGH (盛岡グランドホテル) さんに無理をお願いし、一番大きな会場を利用させていただきながらも、各クラブの四役しか出席できない中での開催。前例のない中で、模索しながらの一年間でもありました。

こんな状況下、各クラブの皆様からの温かい応援を賜りましたこと、心より御礼を申し上げます。



1R2Z

L. 種市 昭六  
(安代 LC)

昨年1R2Zのゾーン・チェアパーソン就任以来コロナウイルスの影響を受けながらの活動となりました。制約を受けながらも「We Serve」の精神を忘れることなく菊池ガバナーのテーマに基づき活動に努めてまいりました。ゾーン内の事業活動は会員の協力のもとにまずまず推進することが出来ましたが、会員増強には著しい成果を果たすことはできず力不足を感じたところであります。

5月に第67回年次大会式典が開催され、1R2Zのすべてのクラブがアワードの受賞を受けることが出来ました。大変喜ばしく各クラブが努力したことに感謝申し上げます。

特にも LCIF100 ドル献金で加入3クラブが揃って表彰されたことは、会員が一致団結して目標達成してくれたものと感謝に堪えません。

また、西根ライオネスクラブが今年度を最後に活動を中止することになったことは本当に残念で心残りになってしまいました。

アツという間の一年間でしたが1R2Zのクラブの皆様方に支えられて、ゾーン・チェアパーソンの職務を務めさせていただきましたこと誠にありがとうございました。



2R1Z

L. 小原 勇  
(花巻東 LC)

「菊池ガバナーのもとゾーン・チェアパーソンとして、明るく、楽しい1年にしたい」と決意し一年が過ぎようとしています。

ゾーン内5クラブのパイプ役になり、菊池キャビネットに良き意見を進言したいと思ってゾーン・チェアパーソンに就任しました。

振り返ってみますと、答えは残念です。キャビネット会議・ガバナー公式訪問・年次大会までも全てが規模縮小で、時間も短縮でした。寂しい限りです。人との触合いの大切さを、痛感致しました。

そんな中で行われた、エクスカッションや年次大会でしたが、久しぶりにライオンメンバーと会うことができ、嬉しくも楽しもありました。

「元気になりましたか？」の一言で、心が通う仲間達です。

頼みの綱は、ワクチン接種かも知れません。早くコロナが終息し、気兼ねなしに、奉仕活動や、仲間との語り合いができることを望みます。

自分の力不足で、大きな活動は出来ませんでした。皆さまのおかげで、この一年を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。有難うございました。

コロナに負けず、明日に向かって一步を踏み出しましょう。



2R2Z

L. 佐藤 民生  
(江釣子 LC)

2000年7月ゾーン・チェアパーソンに就任してから、新型コロナウイルス禍の中でどのような活動が出来るのか模索をしながらスタートしました。

ゾーン・チェアパーソン公式訪問は各クラブへのキャビネットの方針を伝える場なので、従来どおり7月下旬に4クラブに会食を含む例会訪問をしました。各クラブ共新型コロナウイルス感染防止対策をして

例会、懇親会を行い有意義に終わることが出来ました。

地区ガバナー諮問委員会、第1回は地区ガバナー菊池徳男ライオンを迎えスローガン、テーマ、重点目標の説明をして頂き、2Zのホストクラブが支えることを確認して、諮問書の回答書にもとづき各クラブに質問し新型コロナウイルス禍のなかで各クラブ共工夫しながら例会、アクティビティを計画していることを聞きました。懇親会は新型コロナウイルス感染防止対策をして行いました。

ガバナー公式訪問は8月31日キャビネットから6人各クラブからは四役16人計22人で地区ガバナー・クラブ四役懇談会を行い、引き続きガバナー公式訪問、懇親会には地区名誉顧問も加わり新型コロナウイルス感染防止対策をして行いました。

9月6日のゾーン内合同アクティビティ展勝地「あじさい」の剪定は、例年と異なり今年咲いた花のみを切り取り、来年は全株咲かせる準備をしました。

第2回地区ガバナー諮問委員会は12月2日各クラブとも会長、幹事の2名で会議だけで解散しました。

12月12日4クラブ合同アクティビティ、第29回LC少年剣道錬成大会(和賀LC主管)は新型コロナウイルス感染防止の観点から中止にしました。

1月19日ゾーン内新年合同例会・交賀会も新型コロナウイルス感染防止の観点から中止にしました。

3月4日第3回ガバナー諮問委員会は通常通り行い、懇親会は行わず弁当を持ち帰ることにしました。

4月11日ゾーン内合同アクティビティ展勝地「あじさいの下草刈り」作業をしました。

新型コロナウイルス禍の中、各クラブは例会を中止したり、夜の例会を昼にして会議

終了後、弁当を持ち帰る等の対策を講じてクラブ運営をしています。

以上新型コロナウイルスに振り回された一年でした。ゾーン内4クラブのライオンの皆様に感謝を申し上げます。



3R1Z

L. 菅原 久  
(胆沢岩手 LC)

ライオン各位のご支援により、ゾーン・チェアパーソンの役職を拝命いたしましたところでありましたが、もとより微力であり皆様の負託にこたえることができたかどうか、甚だ疑問に思っております。

この一年は、新型コロナウイルスの感染拡大により通年行事の開催が中止や延期となり、大変残念でありました。

7月29日に開催した、第1回ガバナー諮問委員会並びにゾーンミーティングは、県内で一人も感染者が出ていなかったことから、会員の協力を得ながら盛会裏に開催したところでありましたが、8月に入り、県内各地で感染者が出始めたことから、その後は感染拡大防止の観点から書面会議での開催となりました。

また、ガバナーの公式訪問の開催もゾーンでの開催は中止し、クラブ毎の開催となりました。

クラブ役員で協議した結論ではありましたが、菊池ガバナーをはじめキャビネット役員の皆様方、公式訪問を楽しみにしていたゾーンクラブの会員の皆様方に、大変ご迷惑をおかけしたことを、紙上をもってお詫び申し上げます。

コロナに翻弄された一年であり、行事の中止や延期が、会員の退会に繋がらないよう、各クラブで議論を重ね、クラブの活性化に繋げて頂きたいと節に願うものであり

ます。

今日までご支援賜りましたことに改めて感謝申し上げますとともに、ライオン各位のご健勝をお祈り申し上げ、退任のご挨拶といたします。



3R2Z

L. 菅原 隆  
(一関 LC)

菊池ガバナー他キャビネット執行部、事務局、3R2Z各クラブの会長及びゾーン内メンバーの皆様には一年間大変お世話になりました。

前ゾーン・チェアパーソンのL.伊藤和江から、「私にもできたんだから、菅原さん頑張ってください」とバトンを受け、一年間取り組んでまいりました。昨年7月のゾーン内会長幹事会の主催から始まり、ZC会議、キャビネット会議、諮問委員会と、経験の浅い私でしたが先輩ゾーン・チェアパーソンの皆様の応援もあり進めることができました。

ゾーン内の例会訪問では各クラブメンバーと懇親し、ともにゾーン内各クラブでの特色や問題点などを共有することができ、特に花泉LCの例会では「道場六三郎」の元で修業したあべ力さんに、図々しくも私の釣り上げたアイナメを絶品のお造りにしていただき、クラブメンバーに喜んでいただいたこともよい思い出です。

その後新型コロナ感染症の影響もあり、周年行事の中止や延期が相次ぎ、ゾーン内クラブで開催している素晴らしいイベントなどに参加できなかったことは残念でした。

このような状況下で参加できた三陸鉄道の旅は、普段見ることがない車窓からの風景や三陸の味を堪能し有意義な一日を過ごすことができました。復興エクスカッションに携わった各ライオンの皆様に感謝

申し上げます。

終わりに 332-B 地区会員の皆様のご健勝とさらなるご活躍を祈念し退任の挨拶といたします。一年間本当にありがとうございました。



4R1Z

L. 及川 善行  
(千厩 LC)

私がゾーン・チェアパーソン就任時挨拶で、「ガバナー重点目標「ライオンズクラブ周知活動展開」を進めたいと思います」と話しました。

その一環として、ゾーン共同アクティビティ「幼稚園・保育園にバスタオル贈呈」は、今治タオル 1000 枚を、一関市役所各支所にてクラブ三役と訪問し贈呈し、新聞に記事も載せてもらいライオンズクラブを PR しました。

ゾーン内クラブ訪問には、お土産として各地区の観光名所をバックにし「ライオンと呼ばれる人」の言葉を添えたパネルを持参しました。会員の他家族会員の皆様も参加いただき楽しい時間を過ごさせて頂きました。

諮問委員会、ニューメンバースクールなど予定通り行えたことに安堵しております。

ガバナー公式訪問、「三陸鉄道リアス線に乗って」等々規模を縮小しての開催でしたが参加できたことに感謝いたします。

一年間本当にありがとうございました。ゾーン内の会員の皆様には多大なるご協力を頂き、心より深く感謝申し上げます。

一日も早く普通の生活が来ることを願い、退任の挨拶といたします。



4R2Z

L. 栗村 安弘  
(大船渡 LC)

昨年7月にゾーン・チェアパーソンに就任し間もなく一年、前年に引き続き、今年もコロナウイルスの影響により様々な行事が中止を余儀なくされました。

このような苦しい状況でありながらも、菊池ガバナーを筆頭にキャビネット役員の皆様のご指導を頂きながら、制限がある中で最大限出来る活動をする事が出来たのではないかと思います。

特にガバナー重点目標であった東日本大震災復興 10 年支援として、ガバナー公式訪問に併せ、陸前高田 LC の物故ライオンの名が刻まれた震災慰霊碑を訪れて献花を頂いた事、そして前年度は開催が見送られた三陸鉄道エクスカーションの実現。このエクスカーションにおいては、盛駅での出発セレモニーが無事に開催され、宮古駅へ向けた車中で参加ライオンの皆様を楽しまれている様子もとても思い出に残る光景となりました。

宮古駅に到着し、三陸鉄道支援金贈呈式を終え、浄土ヶ浜レストハウスでの昼食の際にキャビネット幹事が話されておりました「出来ない諦めるのは簡単なんだ、何とか開催する為にどうしたら良いかを考え実現に至った」という思いは私自身誠に共鳴した所であり、被災地のゾーン・チェアパーソンとしましては大変感慨深いものがありました。

最後に、この一年間菊池ガバナーはじめキャビネットの皆様、ゾーン内の皆様には多大なるご協力を頂いた事に心より感謝申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

We Serve !





5R1Z

L. 對馬 博貴  
(久慈 LC)

2020年4月332-B地区ゾーン・チェアパーソン予定者会議が行われ、早いものであれから一年が過ぎました。気が付いたら第4回目最後のZC・キャビネット会議を6月14日に迎えます。

振り返りますとキャビネット役員そしてガバナーをはじめ三役・事務局員のご苦勞には頭が下がります。一年間大変ありがとうございました。

5R1Zは諮問委員会も予定通り行われ、コロナ禍で初めてリモート参加のクラブもあり思い出に残る会議もありました。ゾーン内ではクラブ会員の退会者が数多く出たクラブがあり、キャビネット三役をはじめ話し合いを重ねた事もあり、私の力不足を感じました。

又、さすがライオンズと印象に残る事業が多々ある中の年次大会エクスカッションです。4月に三陸鉄道を支援する「東日本大震災復興10年支援」として久慈駅と大船渡盛駅から、各クラブから50名の会員が三鉄に乗り、宮古市役所での贈呈式は感激で心に残る事業でありました。

5月には北上市で行われた第67回地区年次大会も参加人数を縮小しても内容は大変良かった年次大会でありました。「東日本大震災復興10年」と言う事もあり、次第を省略しながらも中味は充実しており、地元高校生の鬼剣舞の舞、被災クラブ久慈、宮古、大船渡、陸前高田、釜石、遠野各クラブを代表しての地元産品をお土産とする記念品も三役・キャビネットの心遣いが嬉しく思いました。

北上国見ライオンズクラブの皆さん一年間大変ご苦勞様でした。又、5R1Z内のクラブ会長をはじめ会員の皆様もありがとうございました。



5R2Z

L. 萬 紘一  
(遠野 LC)

昨年7月に、5R2Zのゾーン・チェアパーソンを引き受け、菊池徳男ガバナーのもとガバナーテーマ「当たり前を当たり前楽しく元気で行動しよう！ライオンズ」を目標に、この一年間、自分なりに無事に出来る範囲で務める事ができたのではないかと考えております。

5R2Z内の各クラブの三役の皆様とキャビネット役員の皆様のご協力を受けながらも、昨年と同様に本年も「コロナ禍」の影響により事業を半分もこなせなかった事は、大変残念で悔しい思いであります。

そんな中でも後半になりましてから、年次大会、エクスカッション「三陸鉄道リアス線に乗って」の行事だけは行い、久慈駅と盛駅で出発セレモニー、宮古では支援金の贈呈式が行われた事は心に残っております。

又、「年次大会式典」も出席者数を少数にしながらも出来た事は、会員の皆様にとっても、自分自身にとりまして大変嬉しい事でした。

最後に、この一年間、皆様にご協力をいただきました事に感謝を申し上げます。



検温器と消毒液は、今年は見慣れた風景となりました



花道には、エクスカージョンで使用したヘッドマークといただいた感謝状が

## 代議員会



代議員会でのガバナー挨拶



復興支援エクスカージョンの発表



ようこそ北上へ



お迎えの準備は万端です！



本番に備えて三役は一休み

第67回年次大会が開催されました

五月九日(日)、北上市さくらホールにて



代議員会はソーシャルディスタンスを保って

式典



オープニングに華を添えていただいた  
北上翔南高校鬼剣舞部のみなさん

式典でのガバナー挨拶



達増岩手県知事へ「いわての学び希望基金」への  
寄付金の目録を贈呈



高橋北上市長へ「北上展勝地開園100周年記念  
事業支援」の目録贈呈



祝辞を述べる  
達増拓也岩手県知事



祝辞を述べる  
高橋敏彦北上市長



お気をつけてお帰りください



## 第4回ZC会議、キャビネット会議開催される

6月14日(月)ブランニュー北上に於いて、第4回ZC会議、キャビネット会議が開催された。キャビネット会議では公式の場では最後となる菊池ガバナーの挨拶をいただいた後、報告・議案審議が行われ、地区ガバナーエレクト村上孝Lの挨拶の後、無事閉会宣言・閉会ゴングが鳴らされた。



一年間お疲れ様でした。  
次年度もよろしくお願ひします。



左より キャビネット幹事L. 照井寛幸、次期第二副地区ガバナー候補者L. 高橋 寛、次期第一副地区ガバナー候補者L. 栗村安弘、地区名誉顧問会議長L. 平野喜嗣、地区ガバナーL. 菊池徳男、ガバナーエレクトL. 村上 孝、キャビネット会計L. 鈴木幸雄

# ライオンズクラブ 伝統のアクティビティ「アイバンク」

1925年ライオンズクラブ国際大会でヘレン・ケラー女史が「暗闇と戦う盲人のための騎士になって下さい」と訴えて以来、ライオンズクラブは視覚障害者福祉や視力保護の活動に重きを置いて、個々のクラブ、地区が善意の灯りを絶やすことなく取り組み続けています。

当地区では、1988年千葉一郎ガバナー（一関中央LC）がアイバンクへの寄付を行ったことが現在のアイバンクへの支援の始まりです。

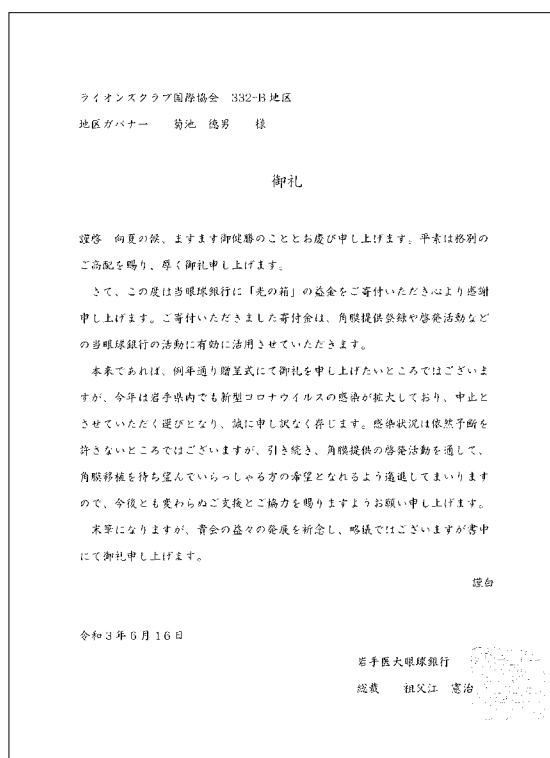
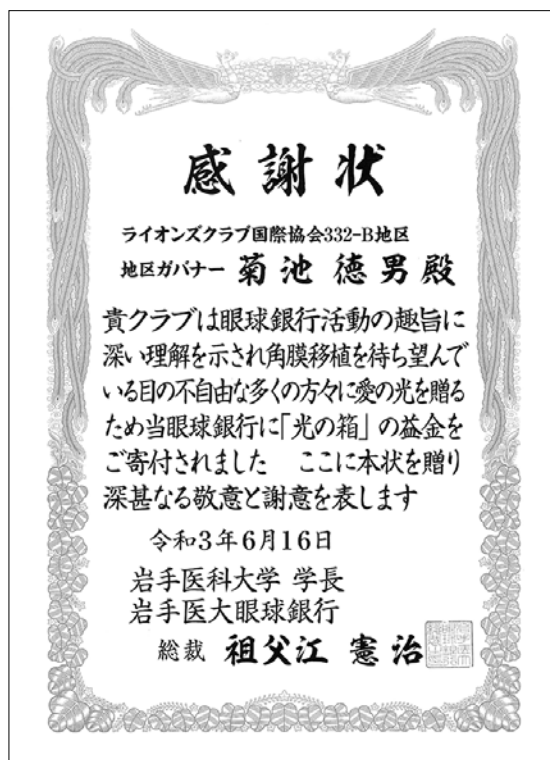
毎年度、アイバンクへ寄付金を贈呈するたびにこれまでの視覚障害者福祉や視力保護の活動の道のりとその意義の深さを再認識して、さらに支援の輪を広げて参りたいと気持ちを新たにいたします。

今年度、332-B地区より岩手医大アイバンクへの寄付総額1,577,262円。ご協力に感謝申し上げます。



アクリルボックスは募金状況が外から見えるようなもので「ひかりの箱」募金箱〇〇〇ライオンズクラブと記載されています。集まった募金は全額が岩手医大のアイバンクに寄付されます。

写真：盛岡観武 LC（マイヤ青山店）



# 大津波からのレジリエンス



地区名誉顧問  
地区 GLT コーディネーター

L. 米谷 春夫 (陸前高田 LC)

2011年3月11日、出張で東京駅に着いたばかりの私は地震の大きさに驚愕した。まもなく駅構内のテレビでは仙台空港が津波に襲われている光景が映し出されていた。「30年以内に三陸には99%の確率で発生する」と言われていた大地震と大津波がとうとう発生したのであった。しかし、会社も自宅も電話は繋がらず、高速道路も新幹線も飛行機もストップ、さてどうしたものか？と困惑するばかりであったが覚えただけのショートメールで世田谷に住む妹にメールがつながり、妹の車を東京駅まで持ってこさせ30時間かけて地元に戻ってきた。車内のラジオでは「スーパーマーケットの屋上に避難している人たちがいる」と言い、「ああ！わが社の社員たちだ」と地元の悲惨な被災状況を覚悟した。

3月13日早朝、陸前高田に到着し、自宅に行こうにも道は瓦礫で塞がれていて辿り着くことはできず、避難所を回って母と妻を探す。何か所目かの避難所で会った同じ町内会の方から母の指定の避難所が津波に襲われ流されていってしまったと聞かされる。「ああ！お袋が……。まさか女房も？」

と頭をよぎったが親戚の家に偶然に立ち寄っていて被災を免れたという家内と対面、それからの数日間は2人で遺体安置所回りを繰り返すも遂に母の遺体に対面することができないまま現在に至っている。

会社は全社の4割にあたる店舗や営業本部が全壊、公休中だった16人の従業員が犠牲となった。しかし、地域のライフラインとして社員は奮闘を続け大津波直後から営業を再開して商品供給の使命を果たしてくれた。私もその後8年間で10店舗の新店舗を出店、大津波前を越える企業規模にすることができた。この世に誕生以来、順風満帆であった私の人生だったが「いつかは何らかの大きな試練なり、修羅場があるだろう。その時こそお前の力が試される時だ」と思ってきたが、それがまさか大津波だったとは?!しかし、人に恵まれ、運に恵まれてピンチをチャンスに変えることができた。

ライオンズクラブの仲間にもどんなに助けられたことか！支援物資が届く度に陸前高田と大船渡の会員が集まり物資を分け合ったことも懐かしい。全国の同期の

ガバナーの面々が送ってくれたゴルフウェアなどを着る度に感謝の気持ちがこみあげてくる。

わが陸前高田ライオンズクラブもチャーターメンバー2人、元ガバナーの金野亨氏を含め8人の会員を失い、殆どの会員が被災した。しかし、そんな悲劇にもめげず解散の危機を克服し見事に復活、60年振りと言う大相撲巡業を勧進元として主催する大事業も成し遂げてくれた。あの結束力とエネルギーは私の期待を越える素晴らしいパワーであり、まさに We Serve の発露でもあった。

「レジリエンス」とは試練や悲劇に対して心が折れそうになるのを克服して柔軟に対応していく復元力のような意味だそうだがまさに我々は力強く柔軟にレジリエンスを果たしてきたと言える。

しかし、私が住む陸前高田は10年もかかって嵩上げを終えたが市街地に自宅を再建する人は殆どいない。10年の歳月は長すぎ、高齢者たちは待てずに高台に再建してしまった。この故郷の海・山・川は変わらない美しさと豊かさを見せてくれて

いるが市街地はいつの日か昔のような人が集い賑わいを取り戻すことができるのだろうか。砂漠のような空き地だらけの市街地にはそぐわないような立派な市庁舎・市民会館・体育館・博物館は国のお蔭で復活できたがメシの種ともいべき産業を持たない街は財政的に維持できていけるのだろうか。私の心配と不安は尽きない。しかし、一人の住民として全てを行政の責任にはおられない。愛する子や孫が故郷を愛し、生き甲斐とやり甲斐を感じて頑張ってみようと思うような街づくりに微力ながらも参画し自分なりの尽力をしていくことが一市民としての務めであろうと思う。

東日本大震災はたしかに「想定外」であった。しかし、天災が続く昨今ではすべての天災を「想定内」にしておく必要があるだろう。ピンチは人を逞しく育て、勇気と英知を導き、結束を固くしてくれる。コロナ禍においても新たな創意と知恵と行動をもってチャンスに変えていくことは十分に可能だと痛切に思うのは1000年に一度と言われた大津波から得た貴重な教訓でもある。

## 会員キー賞

# 伝統をたたえる...

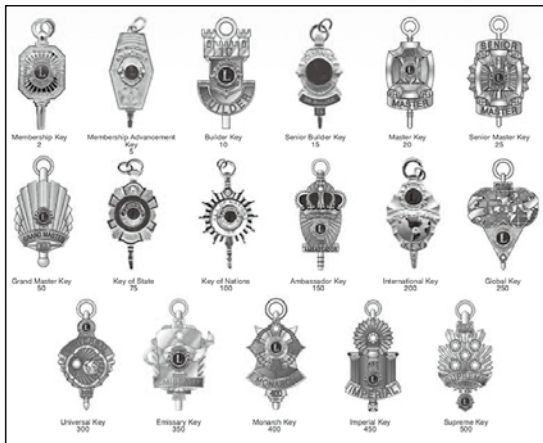
## 努力への報酬

会員キー賞は、ライオンがスポンサーした新会員の数を評価することで、会員増強における効果的な重要性を確認するものです。

17種類のキー賞のそれぞれが、スポンサーされた新会員の人数を反映するようにデザインされています。キー賞は、新会員のクラブ在籍1年と1日経過後、自動的に授与されます。

今年度、332-B地区で3名のライオンが「Senior Master Key 25」を授与されました。

- 地区常任名誉顧問 L. 猿舘 伸俊 (盛岡南 LC)
- 地区常任名誉顧問 L. 相原 文忠 (盛岡不來方 LC)
- 地区常任名誉顧問 L. 吉田 昭夫 (盛岡中津川 LC)



### 受賞資格

- 1、新会員がキー賞の対象として加算されるには、同会員が1年と1日クラブに在籍していなければならない。賞の授与は入会后13カ月目に行われる。スポンサーされた会員が入会后1年と1日を迎える前に死亡、転籍、他の地域へ転居した場合はこの限りではない。
- 2、新会員の氏名が、該当するスポンサーの氏名、会員番号および所属クラブ番号とともにeMMR ServannAによるクラブ月例会員報告で報告されていなければならない。(既存クラブの場合のみ)
- 3、チャーターメンバー、転籍会員、再入会員はキー賞の対象とはならない。
- 4、各新会員につき受賞の対象となるのは、1人のスポンサーのみ。
- 5、いかなるスポンサーも同一のキー賞を複数受賞することはできない。
- 6、スポンサー変更の要請は、新会員の入会日から90日以内に、ライオンズクラブ国際本部会員及び新クラブ・オペレーション課に提出されなければならない。



各キー賞は、裏側に留め金の付いたラベル・ピンになっている。「Senior Master」(新会員25人のスポンサーをたたえるキー賞)以上の場合には、ラベル・ピンに加えて贈呈用リボン付きの特別なメダルも授与される。



# 『ライオンいわて』 今年度最後の編集委員会開催される

6月14日(月)ブランニュー北上に於いて、今年度最後となる「ライオンいわて」の編集会議が行われました。本来であれば、年次大会・祝賀会・親睦ゴルフ大会と、笑顔あふれる写真が誌面を賑やかに彩る集大成の6月号になるはずでしたが、終始新型コロナウイルスに狂わせられた年度でありました。そのような環境下にあっても毎月発行できたのは、震災から10年の現状を伝えなければならぬ、ライオンズ活動を停滞させてはならないという菊池ガバナーの思いと、それに応え、取材協力・寄稿の願いを受けてくださったライオンの方々のお陰と、編集委員会一同感謝いたしております。

一年間ご愛読いただきましてありがとうございました。



## 5月のアクティビティ

| 1R1Z    |                |                                       |
|---------|----------------|---------------------------------------|
| 盛岡LC    | 29日            | 第31回盛岡LC旗争奪リトルリーグ野球大会                 |
| 盛岡不来方LC | 24日            | 緑の募金へ協力                               |
| 盛岡中津川LC | —              |                                       |
| 盛岡観武LC  | 4月15日,29日      | 献血推進活動                                |
|         | 28日            | ヘッドネーション                              |
| 盛岡南LC   | 21日            | 暴力団追放盛岡市民会議                           |
| 滝沢LC    | 17日            | ヘッドネーション                              |
|         | 31日            | 環境保全事業(滝沢中央小学校と記念樹植樹)                 |
| 玉山姫神LC  | 21日            | 国際地球デー ライオンズ公園の整備事業                   |
| 1R2Z    |                |                                       |
| 二戸LC    | —              |                                       |
| 西根LC    | 7日             | ライオンの森の清掃、水路清掃                        |
|         | 11日,19日        | 献血推進活動                                |
| 安代LC    | —              |                                       |
| 2R1Z    |                |                                       |
| 花巻LC    | 26日            | ひかりの箱募金                               |
| 紫波LC    | 30日            | ライオンズの森環境整備                           |
| 石鳥谷LC   | —              |                                       |
| 花巻東LC   | —              |                                       |
| 矢巾LC    | 4月21日          | ライオンズ庭園 樹木の手入れ                        |
|         | 12日            | 使用済み切手 927枚送付                         |
| 2R2Z    |                |                                       |
| 北上LC    | ~5月            | 資源回収リサイクル活動                           |
|         | 21日            | 献血推進活動                                |
|         | 30日            | 花壇整備                                  |
| 和賀LC    | 4月30日<br>5月10日 | 資源回収                                  |
|         | 29日            | 献血推進活動                                |
| 北上国見LC  | 7日,21日,27日     | 献血推進活動                                |
|         | 16日            | 早朝清掃奉仕活動                              |
| 江釣子LC   | 9日             | 献血推進活動                                |
|         | 25日            | カーブミラー清掃                              |
| 3R1Z    |                |                                       |
| 水沢LC    | 3日             | 第34回水沢LC旗争奪水沢三中野球大会兼第37回全日本少年軟式大会水沢予選 |
|         | 30日            | 高速道路添い啓発看板メンテナンス                      |
| 江刺岩手LC  | 19日            | 岩手県青少年育成県民会議へ拠出                       |
|         | 24日            | オール江刺軟式野球部へ協力金拠出                      |
| 前沢LC    | 16日            | 献血推進活動                                |
| 水沢中央LC  | 24日            | LCIF\$1000献金                          |
| 金ヶ崎LC   | 31日            | 観光協会総会参加                              |
| 胆沢岩手LC  | —              |                                       |
| 3R2Z    |                |                                       |
| 一関LC    | —              |                                       |
| 平泉LC    | —              |                                       |
| 花泉LC    | 11日            | 献血推進活動                                |
|         | 12日            | 環境問題の絵本贈呈                             |

| 一関中央LC   | 17日   | 盲導犬育成支援金贈呈      |
|----------|-------|-----------------|
|          | 23日   | 月一奉仕活動          |
| 一関巖美深LC  | 23日   | 献血推進活動          |
| 4R1Z     |       |                 |
| 千厩LC     | 10日   | 献血推進活動          |
| 大東岩手LC   | 21日   | 献血推進活動          |
| 東山LC     | —     |                 |
| 藤沢岩手LC   | 29日   | 藤沢こども園でプランター花植え |
| 川崎岩手LC   | 23日   | 川崎保育園花壇整備       |
| 室根LC     | 22日   | プランター配布事業       |
| 4R2Z     |       |                 |
| 大船渡LC    | 6日    | ヘッドネーション        |
|          | 8日    | ライオンズ農園田植え      |
|          | 31日   | 声の図書館点検と整備      |
| 陸前高田LC   | —     |                 |
| 住田LC     | 4月13日 | 献血推進活動          |
| 大船渡五葉LC  | 23日   | みどり町公園草刈り作業     |
| 5R1Z     |       |                 |
| 宮古岩手LC   | —     |                 |
| 久慈LC     | —     |                 |
| 陸中宮古LC   | —     |                 |
| 田野畑LC    | 22日   | 思惟大橋公園清掃        |
| 岩泉龍泉洞LC  | —     |                 |
| 5R2Z     |       |                 |
| 釜石LC     | —     |                 |
| 遠野LC     | 11日   | 障害者施設支援リサイクル品回収 |
|          | 31日   | 使用済み切手 1000枚送付  |
| 釜石リアスLC  | 24日   | 使用済み切手 1000枚送付  |
| 大槌LC     | —     |                 |
| 陸中山田LC   | —     |                 |
| ライオネスクラブ |       |                 |
| 西根LS     | 6日    | 豚汁振舞い           |
| レオクラブ    |       |                 |
| 盛岡LEO    | —     |                 |
| 石鳥谷LEO   | —     |                 |
| 北上LEO    | —     |                 |
| 一関二高LEO  | —     |                 |
| 釜石LEO    | —     |                 |

# 会員動向

## ○ 2021年5月 LCIF \$ 1000献金

| クラブ名    | 会員氏名     | MJF回数 |
|---------|----------|-------|
| 水沢中央 LC | L. 村 上 孝 | 13    |



令和3年5月14日「岩手日日」に掲載されました

### 環境問題 絵本で学んで 花泉 LC

保育園に寄贈  
一関市花泉町の花泉ライオンクラブ（LC）、三浦忠義会長は12日、同町金沢の金沢保育園（村上周長園長）に、ごみ分別の大切さを環境問題をテーマにした絵本を寄贈した。同日の会員3人が同園を訪れ、園内でもごみ処理施設など、環境に対するさまざまな問題が身近なものとなっている中、子供たちの教育として活用しては、たからもの「資源」とも、園児から感謝の気持ちを込めて

金沢保育園を訪れた花泉LCの代表（後列）と、贈られた絵本を手に喜ぶ園児

のゆくえつットポルト本も贈手渡した。村上周長園長は「地域の大切さを知ってもらうため、2019年に花泉も園でごみ分別教育を開催。昨年も町内の保育園やPTAを訪問する予定だったが、新型コロナウイルス感染症のため取りやめ、代わりに金沢をはじめとする園へ絵本を贈ることを決めた。

令和3年5月10日「岩手日日」に掲載されました

## 奉仕、地域貢献へ一丸 LC地区年次大会



奉仕活動推進を誓い合ったLC年次大会。地区ガバナーキーの引き継ぎも行われた

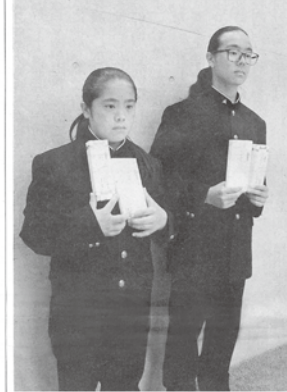
**【北上】** 本県をエリアとするライオンズクラブ（LC）国際会3321B地区第97回年次大会は9日、北上市文化交流センターさくらホールで開かれた。県内の各LC会員らが一堂に会し、今後奉仕活動、地域貢献活動推進に向けて心を一つにした。

前回の年次大会は新型コロナウイルスの影響で中止。横を縮小し、コロナ対策に

万全を期して開催した。県内各地から約320人が参加し、北上翔南高校剣舞部の演奏がオープニングを飾った。同日の4LCがホストクラブを務め、八重野守夫大会委員長（北上市見守LC）は「東日本大震災から10年の節目となり、沿岸支援に

奮闘した時を思い出す。勝地開園100周年記念事業にそれぞれ150万円を寄付。菊池勇二が議長に就任し、高橋敏彦市長は「会員増強こそが最大の目標を掲げ、三陸鉄道にも支援金100万円を贈つたことが報告された。2021年度の7月～22年度の地区スローガンは「小さな輝きの結晶で笑顔輝くアグレイビティ」と決めた。次期大会は東州市で開催され、胆江地方の各LCがホ

### ヘアドネーション 齋藤さん兄弟に特別賞



ヘアドネーションを続け、受賞した齋藤さん（右）、輝煌さん（左）、輝煌さん

ライオンズクラブ国際大会3321B地区第97回年次大会では、各分野のアド表彰が行われた。このうち、長年ヘアドネーション（髪の毛）に取り組んだ金ヶ崎町の齋藤輝煌さん（14）、金ヶ崎町3年11月11日兄弟には、カブナーアワードの個人特別賞が贈られた。齋藤さん兄弟はともに3歳から髪を伸ばし、3、4年に1回カットし、これまで標準さんは3回、輝煌さん

2人は幼少から病氣や事故で頭髪を失った子供たちを乾かす手間もいとわず、学校の許可も得て10年前後、にわたり取り組みを継続。地域社会に貢献し、顕著な活動をした人物の功績をたたえる個人栄誉賞に輝いた。兄弟で取り組んでいるのが共に「心強い」といい、今後も髪を伸ばして提供し続ける意向、表彰を受けて標準さんは「髪をきれいにすることを掛けてきた。困っている方々にも喜んでもらえるよう、これからも丁寧に髪を扱いたい」と喜びを語り、輝煌さんも「困っている人たちがかわいそうだなと思った。時間をかけて伸ばしたことを誇りに思う」と笑顔で話した。

2人は東州市江刺、仙台市に通ってダンスを習っている。標準さんは「うまくいってプロになりたい」と、輝煌さんも「ひたすら練習して、強く決意を語った。

和3年5月23日「岩手日日」に掲載されました

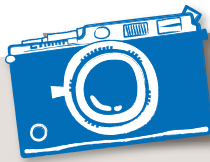
### プランターで 心潤して 室根LCが公共 施設や商店に配布

一関市室根町の室根ライオンズクラブ（LC）、小山智雄会長は22日、美化活動の一環としてプランター130個にペゴリアの花を定植し、町内の公共施設や個人商店などに配布した。今回で26回目の恒例の取り組み。同日約20人が、土と肥料を入れたプランターに赤と白、ピンクの花を映かしたペゴリアの株を丁寧に植えつけた。

室内の商店街や事業所、室根市民センター、道の駅ひろねなどの施設に届けた。花は今後各所の入り口などに設置される見通し。小山会長は「新型コロナウイルスの影響で気持ちが落ち込んでいる人も多くいると思うが、花を見て元気な姿が見えたらいい。活動はこれからも続けていきたい」と話していた。

## 大槌ライオンズクラブ 事務所移転のお知らせ

〒028-1111 岩手県上閉伊郡大槌町新町 34-4  
TEL & FAX 0193-27-5540  
e-mail otsuchi.lionsclub@gmail.com



# アクティビティ フォトグラフ

花巻LC



世界環境デー  
日居城野公園(花巻市運動公園)周辺の清掃活動

江釣子LC



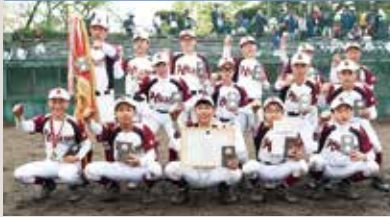
カーミラー清掃

北上国見LC



和賀川ふれあい公園早朝清掃

水沢LC



第34回水沢LC旗争奪水沢三中野球大会  
兼第37回全日本少年軟式大会水沢予選

水沢中央LC



水沢公園時計塔藤棚周辺の剪定清掃

前沢LC



献血推進活動

千厩LC



献血推進活動

花泉LC



環境問題の絵本贈呈

大東岩手LC



献血推進活動

室根LC



プランター配布事業

玉山姫神LC



国際地球デー  
ライオンズ公園整備作業

陸前高田LC



高寿園草刈り

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で混乱の中、慌ただしくスタートしたライオンいわても最後の発刊となります。一年間のご愛読本当にありがとうございました。菊池ガバナー・キャビネット役員・キャビネット事務局、そして332-B地区全会員皆様のご支援に心から感謝申し上げます。特に、ZCの皆さんには、度重なる無理なお祈りにもかかわらず心温まる原稿をお寄せいただき、本当に有り難く感謝しかありません。またコロナ禍、菊池ガバナーの開催に向けた強い意思のもと、被災地支援の三陸鉄道エクスカーションや第67回年次大会も規模を縮小し、徹底した感染対策を講じながら無事に開催することができました。小欲知足に心から喜んでおります。332-B地区ライオンズクラブの結束の強さを改めて感じました。一日も早く新型コロナウイルス感染症が終息し、以前の様に普通のライオンズ活動が普通に出来る事を心から願うご挨拶とさせていただきます。  
ライオンいわて編集長 L. 佐々木正幸(北上国見LC)

**表紙の説明:** 去る5月9日(日)、新型コロナウイルスの影響で前回中止となった年次大会が、対策に万全を期し2年ぶりに北上市文化交流センターさくらホールで行われました。県内LC会員320名が参加し、今後も奉仕、地域貢献活動推進を誓い合いました。

発行 2021年6月25日

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行人: L. 菊池 徳男(北上国見LC)  
編集長: L. 佐々木 正幸(北上国見LC)  
副編集長: L. 菅原 浩(北上国見LC)、L. 藤崎信男(江釣子LC)  
編集委員: L. 斎藤能久(北上LC)、L. 田鎖智也(北上LC)  
L. 田村浩美(和賀LC)、L. 武田 実(和賀LC)  
L. 及川純子(北上国見LC)、L. 菅野秀和(江釣子LC)

印刷: 株式会社フジサキ  
編集事務局: 〒024-0061 岩手県北上市大通り3-1-1 JTSビル2F  
TEL0197-64-5454 FAX0197-64-5869  
E-mail: kunimilc@vesta.ocn.ne.jp